



守谷B地区まちかど広報



《守谷B地区まちづくりふれあい会メンバー》

清水町内会・岩町町内会・岩東町内会・原町内会・原本町町内会・大原町内会・松並青葉西町内会・北園町内会・松並青葉東町内会・レーベン守谷松並自治会

関東大震災より100年、9月1日は「防災の日」でした、
改めて身近な災害リスクに日頃の防災対策を心掛けましょう！

◇令和5年度守谷B地区まちづくりふれあい会＜基本事業計画＞

- ・親睦・交流事業 (あいさつ運動、福祉講演会等)
- ・地区敬老行事 (世代間交流・もりりん中央)
- ・防災・防犯事業 (意識向上、講習会等)
- ・情報発信事業 (広報紙発行、各町内の施設の紹介)
- ・運営・活動拠点整備事業 (各町内イベント助成、機材の拡充、人材確保)



◇上半期活動経過報告 ＜会議及び行事＞

- ・4月16日～5月6日 こいのぼり設置 (ブランチパーク守谷)
- ・5月13日 守谷B地区まちづくりふれあい会役員会 (中央図書館集会室2)
- ・5月27日 令和5年度守谷B地区まちづくりふれあい会総会 (市役所大会議室)
- ・6月5日～6月9日 守谷B地区内あいさつキャンペーン (B地区内各所)
- ・6月24日 守谷B・C地区まちづくり協議会役員会 (敬老会打合せ) (社協・げんき館)
- ・7月15日 守谷B・C地区まちづくり協議会役員会 (社協・げんき館)
- ・7月29日 ふれあいReユース第1回お渡し会* (もりりん中央・教育娯楽室)
- ・8月5日 清水町内会夏祭り* (清水コミュニティー広場)
- ・8月19日 守谷B・C地区まちづくり協議会役員会 (市役所小会議室)
- ・8月19日 原町内会夏祭り* (原自治館防災広場)
- ・9月2日 守谷B地区まちづくりふれあい会防災講演会* (松並東自治会館)
- ・9月16日 MORIYA MUSIC DREAMER* (ブランチパーク守谷)
- ・10月7日 守谷B・C地区まちづくり協議会役員会 (市役所中会議室)
- ・10月15日 第10回松並フェスティバル* (松並東自治会館)
- ・10月22日 守谷B・C地区まちづくり協議会合同敬老会 (もりりん中央・ホール)
- ・10月23日～10月27日 守谷B地区あいさつキャンペーン (B地区内各所)

(*については報告文追記報告があります。)

◇各地区のおまつり

・清水町内会夏祭り 8月5日

【文・写真：実行委員長 草間 朝夫】



4年ぶりの開催となった夏祭り、多くの皆さんに参加いただき、子どもたちの笑顔もあふれていました。実行委員の皆さん猛暑の中大変お疲れさまでした。夏の楽しい思い出となる素晴らしい一日をありがとうございました。

・原町内会夏祭り 8月19日

【写真：実行委員長 金谷 大樹】

今年とはにかく暑かったです。原町内会夏まつりも、やはり4年ぶりとなり、多くの方が集まり久々の交流を図ることが出来ました。又、市長・県議はじめ市幹部の方の来賓もあり、身近な会話もできました。沢山のイベントと露店・ビンゴ・早い競争と、300人を超える皆さんと共に暑い夏の夜の夜を過ごしました。



・第10回松並フェスティバル 10月15日

【文・写真：風岡 範昭】

北園・松並青葉西町内会・松並青葉東町内会・レーベン守谷松並自治会が共同で開催しました。松並フェスティバルは、前夜から雨が降るあいにくの天候となり、規模を縮小しての開催となりましたが、クイズラリー・ゲームコーナー・抽選会に多くの方が参加し、雨に負けない笑顔があふれるひと時となりました。

また、有原会長、松丸市長、田中市議会議員にお越しいただき、活気に満ちた松並フェスティバルの雰囲気を感じていただきました。



◇ふれあい会活動日記 【文・写真：小澤 道子】

*第1回ふれあい Re ユースお渡し会

7月29日(土)第1回お渡し会をもりりん中央で開催しました。皆さんから提供いただいた体操服をご希望の方へお譲りしました。皆さんの協力で無事終わることが出来ました。

*MORIYA MUSIC DREAMER

9月16日(土)ランチパークもりやフリーマーケットにふれあい Re ユースもブース出展しました。活動の紹介、体操服のお渡し&回収、ブースではお菓子釣りも実施し、来場したお子さん達に楽しんでもらいました。2回のお渡し会で集まった体操服ほぼ全てお渡しました。

自宅で不要になった体操服がありましたら是非回収BOXにお持ちください。回収BOXは市役所・中央図書館・もりりん中央に通年で設置しております。



◇守谷B地区まちづくりふれあい会防災講習会 【文・写真：高野 正勝】

「身近な自然災害リスクと防災対策」と題して、防災講演会を開催しました。講師は守谷C地区にお住いで、防災士の資格をお持ちである濱岡恭太さんをお願いしました。

講演内容は守谷市の地域特性・災害リスクや、守谷市で気を付けるリスクなど詳しく解説頂き、とても身近なものとして聴講することが出来ました。守谷市は、地震の揺れやすさや土地の高さ・浸水想定から自然災害リスクは他地域に比べて高くないこと。また、市外に通勤通学する市民が多く、通勤通学圏内を含む関東では地震や大雨による浸水被害のリスクが多いため、日中は家族が異なる場所で被災する可能性があることなどをお聞きして“なるほど”と思いました。

備蓄品の説明と併せて缶入りパンやアルファ米の試食を行い、試食の後は防災体験として、水消火器を使用した消火体験や、人体模型を使用しての救助者発見から人工呼吸、AED使用までの流れも体験しました。やはり見るだけでなく実際体験することで有事の際の対応についての知識がついたと思います。

今回の講演会で得た内容を改めて認識し、有事の際には慌てず的確な対応が出来るようになっていかなければならないと改めて思いました。参加頂いた皆さん、お疲れさまでした。



◇あいさつキャンペーン

秋のあいさつ運動を行いました。期間は10月23日(月)～27日(金)、一部の黒内小付近は24日より前回の松並地区をヨークベニマル交差点付近に変更し、各地区で元気にあいさつを行いました。



元気におはようございます！



皆さまお疲れ様でした。

【編集サロン室】

こんにちは。編集を携わる有原です。このコーナーは毎回話題を変えて新しい話、気になる話などを取り上げ、お伝えする広場です。今回は関東大震災から100年目に当たり、当時の守谷の様子を掘下げてみたいと思い、企画致しました。

時は、大正12年9月1日午前11時58分に起こったマグニチュード7、震源地は相模湾トラフ断層で、被害は東京・横浜に集中しており死者10数万人、焼失、倒壊家屋は数知れずと惨憺たる状況でした。当然東京に近い守谷はさぞかし大変な事にと思われましたが、当時の状況は、はっきり致しません。たかが100年前のことなのに、文献記録を探しましたが見当たりません。ただ、守谷の上空は、東京での火災の黒煙覆われて、日中でも夕方ようになり、3日間ぐらい続いたとの事。又、紙屑の燃えカスが飛んできて、人体に感じる余震は9月5日までに900回にも及んだがとか。人伝えの語りだけで守谷の被災状況は分かりませんが、一部利根の土手に亀裂見られたとの情報もありました。



9月2日に、守谷B地区まちづくりふれあい会主催の「防災講演会」を行い、改めて防災対策を考える良い機会となりました。これからも守谷B地区まちづくりふれあい会では、皆様の生活に役立てられるような活動を行っていきたいと思っています。

守谷 B・C 地区まちづくり協議会合同敬老会については、
増刊号にて発行予定です。お楽しみに！

《守谷B地区まちづくりふれあい会 構成員の募集》

守谷B地区まちづくりふれあい会と一緒に活動してみませんか？

皆さんのお力をお借りして明るいまちづくりを目指します。参加をお待ちしております!!

●お問い合わせ 守谷市役所市民協働推進課

TEL 0297-45-1111 (内線: 132・134)